

安全と衛生の講演会のご案内

2015年2月28日

尼崎労働者安全衛生センター

議長 松原 保

まだまだ寒さの厳しい中ですが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

もうすぐ東日本大震災・福島原発事故から4年を迎えます。事故当初よりも原発に関するマスコミ報道がずいぶん少なくなり、川内・高浜原発再稼働への動きなどを見ていると事故が収束したかのような印象を受ける方もいると思います。しかし、海へも流れ出る高濃度汚染水、多発している甲状腺がん、未だに見えない放射性廃棄物の保管方法と保管先、そして、今でも被曝しながら7,000人近い労働者が廃炉や除染作業に取り組んでいる、等々を見ていくとほとんど進展がないという方が正しいのではないのでしょうか。そんな中での政府の再稼働号令には不安感を抱かざるを得ません。

地震大国日本で事故の可能性が高い、一度事故を起こすと取り返しがつかない、核廃棄物処分のつけを次世代に押し付ける、事故処理・核処理費用等を含めば安価な電力とは言えない、そして廃炉・除染作業だけでなく通常の定期点検でも常に被曝労働者が生まれる実態などを踏まれば、脱原発社会へ向けた中長期的な計画と着実な実行が求められていることは言うまでもありません。

今回は、党の枠組みを超えて立ち上げている国会議員「原発ゼロの会」の事務局長である阿部とも子さんをお招きし、どのようにすれば脱原発社会へ向かっていくことができるのかをお話いただきます。

どなたでも参加していただけます。皆さまのご参加をお待ちしております。

記

と き 3月30日（月）午後6時～8時

テーマ 「脱原発への確かな道」

講師 阿部 とも子さん（衆議院議員、原発ゼロの会事務局長）

ところ 尼崎市立中小企業センター 401

TEL：06（6488）9501

★阪神尼崎駅から北東へ徒歩5分（国道2号線沿い、消防署隣）

★都ホテルニューアルカイツク南向かい側

無料!

連絡先 事務局 塩見・飯田まで

TEL&FAX:06-4950-6653